



平成27年2月6日

各位

上場会社名 松尾電機株式会社
 代表者 代表取締役社長執行役員 常俊 清治
 (コード番号 6969)
 問合せ先責任者 取締役執行役員総務経理部門長 網谷 嘉寛
 (TEL 06-6332-0871)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成26年11月5日に公表した業績予想及び平成26年5月15日に公表した配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成27年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,200	0	0	0	0.00
今回修正予想(B)	5,700	△200	△170	△250	△9.72
増減額(B-A)	△500	△200	△170	△250	
増減率(%)	△8.1	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	6,299	△13	5	27	1.07

修正の理由

通期の連結業績予想につきましては、売上高、営業利益、経常利益及び当期純利益ともに前回発表予想を下回る見通しであります。

業績につきましては、前回発表予想時点で第3四半期連結会計期間は一時的に売上高が低調となるものの第4四半期連結会計期間には相当の回復を見込んでいました。

しかしながら、売上高は競争激化による販売価格の下落に加えて、カーエレクトロニクス向け及び鉄道制御機器向けの二酸化マンガンタンタルコンデンサ、小型携帯電子機器向けの導電性高分子タンタルコンデンサの売上高が第4四半期連結会計期間も回復が見込めないことから、前回発表予想を5億円下回り、57億円となる見通しです。

収益面につきましても、販売価格の下落及び売上高の減少により営業損失2億円、経常損失1億7千万円となる見通しです。また、特別損失として当社グループに対するタンタル電解コンデンサ及びアルミ電解コンデンサの取引に関する日本、米国、中国、EU(欧州連合)等の当局による調査に対応するための弁護士報酬等が第4四半期連結会計期間に増加すると予想されることから、当期純損失は2億5千万円となる見通しです。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成26年5月15日発表)	—	—	—	1.50	1.50
今回修正予想	—	—	—	—	—
当期実績	—	—	—	—	—
前期実績 (平成26年3月期)	—	—	—	1.50	1.50

修正の理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を重視し安定的な配当の維持を基本方針としています。

しかしながら、今回通期の業績につきましては上記に記載しました通り当期純損失を計上する見込みであり、当社を取り巻く経営環境の先行きが依然不透明であることに照らし、平成27年3月期の期末配当金につきましては、あらためて検討の上決定いたしました。現時点では未定とさせていただきます。今後、予想が可能となった時点で速やかに開示いたします。

(注)

(1)上記業績予想につきましては、現時点で入手利用可能な情報からの判断に基づき作成したものであり、様々な不確定要因が内在しています。今後当社グループを取り巻く市場の経済情勢等により実際の業績は、上記記載の業績予想数値と異なる可能性があります。

(2)平成27年3月期第3四半期決算短信は、平成27年2月12日に発表の予定です。

以上